

事務事業マネジメントシート(平成22年度実績と平成23年度計画)

平成23年10月5日更新

事務事業名		家族介護用品給付事業					マニフェスト 関連		全庁横断 課題関連		集中改革 プラン関連	
総合 計画 体系	政策 施策 基本事業	4 16 50	みんな元気で笑顔あふれるまちづくり 高齢者・障がい者の自立促進と社会参加 高齢者支援体制の充実	みんなどうかた まちづくり まちづくり まちづくり	所属部 健康福祉部 所属班 高齢者保険班	課長名 内田秀一郎 (内線) 2115	課題 担当者名 橋村綾子	成績 評価結果 評価結果	成績 評価結果 評価結果	成績 評価結果 評価結果	成績 評価結果 評価結果	成績 評価結果 評価結果
予算科目	会計 介護	款 11	項 2	目 5	事業連番 10488	法令 根拠	介護保険法第115条の38 宅高齢者家族介護用品給付要	合志市在 付要	成果優先度評価結果 コスト削減優先度評価結果	成果優先度評価結果 コスト削減優先度評価結果	成果優先度評価結果 コスト削減優先度評価結果	成果優先度評価結果 コスト削減優先度評価結果
終了、開始年度		□ 22年度で終了	□ 22年度から開始	事業期間	□ 単年度のみ	□ 単年度繰返	(開始年度 ～ 年度)	□ 期間限定複数年度	□ 期間限定複数年度	□ 期間限定複数年度	□ 期間限定複数年度	□ 期間限定複数年度

★事務事業の概要 (具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)

【事業の内容】 (開始した背景、きっかけ、今後の状況変化を含む)	要介護度4・5認定者又は、要介護度3認定者で常時オムツが必要な高齢者を在宅で介護している家族に対し、介護用品を支給することにより、家族介護を支援し負担の軽減を図る。紙オムツ、尿取パット、使い捨て手袋、ドライシャンプーを市が委託する業者が、1ヶ月分まとめて（上限額4,500円）対象世帯へ配達する。在宅介護の費用負担の軽減をはかるため、平成15年度より開始した。介護保険が利用できるようになり、肉体面では一定の介護負担の軽減が図られた。しかし、施設に入所させた場合には、精神面、肉体面の介護負担がほとんどないのに比べ、在宅での介護は負担が大きい。介護保険制度改正で、施設入所者に住居費や食費の負担が利用者負担となった。
【業務の流れ】	委託薬局との契約締結。給付申請の受付、（必要に応じ）包括支援センターの社会福祉士に調査依頼し、利用の可否について決定する。決定内容を利用者及び委託薬局に連絡する。委託薬局より報告書及び請求書の提出後、委託業務検査し、支払い
【主な予算費目】	委託料
【意見や要望】	給付券方式が便利だったという声があった。配達してもらえるので助かるという声があった。

1 現状把握の部 (DO、PLAN)

(1)事務事業の目的と指標 ①手段(主な活動) 22年度実績(22年度に行った主な活動) (DO) 受給対象者(資格者) 決定から、支払いまで、一連の業務。受給対象者約90名。	新規・拡充区分 23年度計画(次年度に計画している主な活動) (PLAN) 平成22年度と同じ。
①活動指標(事務事業の活動量を表す指標) ア受給対象者数 イ	(単位) 人 予算の主な増減の理由
②対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等 重度の介護認定者を在宅で介護している家族	(単位) 人 ②対象指標(対象の大きさを表す指標) ア重度の介護認定者数 イ
③意図(この事業によって、対象をどう変えるのか) 在宅で生活できるように費用の負担軽減を図る。	(単位) 千円 ③成果指標(意図の達成度を表す指標) ア給付額 イ
*③成果指標設定の理由と23年度目標値設定の根拠	

(2)各指標・総事業費の推移			単位	20年度 実績(決算)	21年度 実績(決算)	22年度 目標(当初予算)	22年度 実績(決算)	23年度 目標(当初予算)	24年度 予定	25年度 見込	総トータルコスト 全体計画 ～ 年度	(期間 限定複 数年度 のみ記 載)
①活動指標	ア イ	人	人	65	87	100	154	100	100	100		
②対象指標	ア イ	人	人	390	434	477	481	500	520	520		
③成果指標	ア イ	千円	千円	3,510	3,773	3,510	4,421	3,510	3,510	3,510		
事業費 入量	財 源 内 訳	国庫支出金 都道府県支出金 地方債 その他 繰入金 一般財源	千円 千円 千円 千円 千円 千円	1,211 605 755 952 882 974 974	1,509 755 952 883 974 974 974	1,905 882 974 974 974 974 974	1,765 974 974 974 974 974 974	1,948 974 974 974 974 974 974	1,948 974 974 974 974 974 974			
(A)事業費計	人 件 費	千円	千円	3,002	3,773	4,762	4,412	4,870	4,870	4,870		
(A)のうち指定経費	人 件 費	千円	千円	0	0	0	0	0	0	0		
(A)のうち時間外、特勤	人 件 費	千円	千円	0	0	0	0	0	0	0		
正規職員従事人数	人 件 費	人	人	4	3	3	4	3	3	3		
延べ業務時間	人 件 費	時間	時間	164	238	238	345	238	238	238		
(B)人件費計	人 件 費	千円	千円	656	947	947	1,421	980	980	980		
トータルコスト(A)+(B)	人 件 費	千円	千円	3,658	4,720	5,709	5,833	5,850	5,850	5,850		

合志市

事務事業名	家族介護用品給付事業	所属部	健康福祉部	所属課	高齢者支援課
-------	------------	-----	-------	-----	--------

2 評価の部 (S E E)

*原則は22年度の事後評価、ただし複数年度事業は22年度実績を踏まえての途中評価

3 評価結果の総括 (S E E) ※事務事業全体の振り返り、成果及び反省点等を記入

3 計画結果の総括 (S E L) ④ 事務事業全体の振り返り、成果及び反省点等を記入																				
<p>4 今後の方向性（事務事業担当課案）（P L A N）</p> <p>(1) 今後の事業の方向性（改革改善案）・・・複数選択可</p> <p><input type="checkbox"/>廃止 <input type="checkbox"/>休止 <input type="checkbox"/>目的再設定 <input type="checkbox"/>事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/>事業のやり方改善（有効性改善） <input type="checkbox"/>事業のやり方改善（効率性改善） <input type="checkbox"/>事業のやり方改善（公平性改善） <input type="checkbox"/>現状維持（従来通りで特に改革改善をしない）</p>																				
<p>(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">成 果</th> <th colspan="3">コス ト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		成 果	コス ト			削減	維持	増加	向上				維持				低下			
成 果	コス ト																			
	削減	維持	増加																	
向上																				
維持																				
低下																				
<p>(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題（壁）とその解決策</p>																				